



第50回雑居まつり 第2回実行委員会 報告

- 開催日 2025年8月2日（土）午後7時～9時
- 会場 児童相談所会議室A・B

配布資料

- 第2回実行委員会 資料
- 第50回雑居まつり 参加台帳（提出締め切り）
- 行事等に於ける取扱食品について（模擬店希望団体向け）
- 「遊べ！おとなたち」パンフレット
- 1991年「世田谷同友会 長尾當代さん、被爆体験を語る」（復刻版）
- 2020年記念誌「雑居まつり」※カンパいただいた方にお渡ししています。

団体紹介

●原水爆禁止せたがや市民会議

今年は広島・長崎が被爆して80年。雑居まつりでいっしょに活動し2023年に逝去された広島の被爆者・三宅信雄さん「あの地獄のような光景を忘れることはできない。核兵器は今の問題、未来の問題である」の言葉を紹介。被爆体験、核廃絶と「戦争させない」の思いを雑居まつりでもアピールしていきたいです。

●パクパクナティン

“パクパク”はフィリピン語で「翼」、「ナティン」は「私たち」で「私たちの翼」という意味です。1991年にピナツボ火山が大噴火した時、救援活動にとりくんだ女性4人で立ち上げました。フィリピンの女性たちがつくった伝統織物や工芸品を日本へフェアトレードして販売・支援しています。

●プレーパークせたがや4プレ会

羽根木プレーパーク、世田谷プレーパーク、駒沢はらっぱプレーパーク、烏山プレーパークの4つのプレーパークの代表でつくる連絡協議会が「4プレ会」です。プレーパークをどう運営するかなどを話し合う機関です。先日の総会イベントとして行った「遊べ！おとなたち」のアーカイブ動画は申し込みすれば視聴できます。

次回（9月6日）は…

・フリースクール僕んち ・世田谷ボランティア連絡協議会 ・リンゴの木
です。よろしくお願いします。

1. ポスターについて

今年も荻野ひかりさんをお願いし、了承を得ています。

2. 新型コロナウイルス感染症対策について

●ポスター・チラシに掲載する文言

- ・今も感染する人がふえている。他の感染症もあるので昨年と同様がいいのでは。
- ・実行委員会でもマスクをしない人が増えた。“マスクの着用をお願いします”は強すぎるのではないか。
- ・弱い立場の人、感染を恐れる人の立場で考えるべきでは。
- ・新型コロナウイルスは5類になった。「新型コロナウイルス」は取ってもよいのでは

→ポスターの文言 拍手で承認

「感染症の予防をできる限り行いながらのんびりと開催します。」

「感染予防のご協力をお願いします」

●マスク着用について

- ・自分自身が感染しやすく、毎日人と会うたびにマスクを替える。ハンディキャップを持つ人が参加することを考え、“マスクをして対応する”人にやさしいおまつりであってほしい。
- ・昨年も「なるべくマスクの着用を～」とあるので、その方向で進めてよいのでは。
- ・メインステージでは、観客と距離が離れていることもあり、口の動きがわかるようにマスクをしない方向でお願いしたい。

→チラシの文言 拍手で承認

○なるべくマスクの着用をおねがいします

○ごみはお持ち帰りください

○マイバックをご持参ください

→参加団体としては、各自の判断でマスクを着用する。飲食を扱う（模擬店）団体は、慎重に判断する。 拍手で承認

●本部に非接触型体温計、不織布マスク、ビニール手袋、ごみ持ち帰り用レジ袋を用意。公園の水場に石けんボトル、本部および飲食コーナーおよび各団体に手指消毒アルコールボトルを設置。

3. ごみ処理について

- ごみを出さないことをめざし、
- ・マイバック持参などのよびかけ
- ・お店のごみは各団体で持ち帰る
- ・模擬店を出す団体は環境も考慮し工夫する などにとりくむ。

4. 飲食コーナーの設置について

- 飲食コーナーを設置し、
- ・ごみ箱は置かず、模擬店団体がコーナーの目配りをする
- ・それぞれのごみは各模擬店が持ち帰る などにとりくむ。

5. 出店場所について

各エリアの場所は例年通りとする。

6. 50周年企画について

手伝ってくれることになった方たちとチームで話し合い、進んでいます。

① 50周年の交流会について

9月28日（日）午前11時～午後2時、羽根木プレーパークにて

雨天中止の場合は、改めて日程調整

- 内容**
- ◆持ち寄りバーベキュー（肉、ウィンナー、野菜、おにぎり、飲み物など）
 - ◆アピールタイム（各エリア15分程度）
 - ◆シルク印刷コーナーをつくる（Tシャツ、エプロンなど自分の布を持ち寄って好きな箇所に刷る）※シルク印刷の版は、ポスター用に描いてもらう荻野ひかりさんの絵を抜き出して、「50」の数字が目立って見えるようなデザインにする。

②記念ブースについて

当日、本部の横に50周年記念ブースを設置する。

来場者の方々に歴史を知っていただくとともに、今まで関わってきた方々が立ち寄ることができるスペースにする。写真展示や資料の販売など。

③手ぬぐいプロジェクトについて

柳沼伸二さんの絵を中心に、羽根木プレーパークの方々がデザインしたもので作成する。手ぬぐいの発注業者は羽根木プレーパークが選定する。

値段については、発注枚数によって違ってくるが、1枚、1,000円前後

●デザインの選定

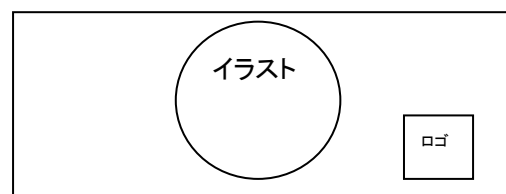
柳沼伸二さんの第30回雑居まつりポスター用に描かれた絵と、雑居まつりロゴを配置。

※柳沼さんが自分の絵を手ぬぐい用に少し描きなおしてくれるとのこと。デザインの最終決定はそのイラストを待ってから。

色は白地に黒・赤地に白抜き・黒地に白抜きの3色。

- ・手ぬぐいを頭に巻くことが多いので、布の真ん中にイラストがくるようにしてほしい、などの意見も多数あり、修正する。

手ぬぐいテンプレート【罫】 仕上がりサイズ350×900mm



●発注枚数

事前に予約数を把握して注文する方法だと交流会までに手に入らないので、

- ・300枚（白100、黒100、赤100）注文し、なくなるまで販売する。

拍手で承認

7. 雑居まつりエプロンについて

- ・在庫切れのため、新たに発注する。 **拍手で承認**
- ・制作費については「雑居まつりを支える会」から支出する。

8. 全体企画について

①サンバパレードについて

P—R A Z I Lとともに盛り上がろう

②メインステージについて

- ・出演を希望する団体は、エントリーシートを **9月20日まで（締め切り厳守）** に提出してください。
- ・手話通訳者に渡す書類（シナリオ・歌詞・アピール内容等）を **9月27日まで（締め切り厳守）** に提出してください。

③スタンプラリーについて

- ・子どもたちが、スタンプラリーの台紙を持ってやってきます。クイズや何らかの動作をしてもらうなど、やり取りをしてください。（自分たちの団体の活動が伝わる交流が望ましい）
- ・各団体が用意したスタンプを押してあげます。（スタンプの大きさは、2cm×2cm以内）
- ・子どもたちは最後に本部で景品をもらいます。（子どもたちが喜ぶようなものがあれば、寄付してください。当日、本部まで持ってきてください。）
- ・参加する団体は、エントリーシートを **9月27日まで（締め切り厳守）** に提出してください。

9. 模擬店団体について

- 食品を扱う団体は必ず、「行事における臨時出店届」を提出してください。
事務局がまとめて、世田谷保健所へ提出します。

9月27日まで（締め切り厳守）

※提出後、保健所からの回答などを伝え、出店内容を修正してもらう場合があります。

◆今後の予定

※会議の進捗状況により、回数が増えたり減ったりする可能性があります。

- | | | |
|------------|------------------|-------------|
| ○第3回実行委員会 | 9月 6日（土）午後7時～9時 | 児童相談所A・B会議室 |
| ○第4回実行委員会 | 9月20日（土）午後7時～9時 | 児童相談所A・B会議室 |
| ○第5回実行委員会 | 9月27日（土）午後7時～9時 | 児童相談所A・B会議室 |
| ●第50周年交流会 | 9月28日（日）羽根木公園 | 午前11時～午後2時 |
| ○第6回実行委員会 | 10月 4日（土）午後7時～9時 | 児童相談所A・B会議室 |
| ●第50回雑居まつり | 10月12日（日）羽根木公園 | 午前10時～午後4時 |
| ○第7回実行委員会 | 11月 1日（土）午後7時～9時 | 児童相談所A・B会議室 |